



# AirMac Extreme

設定ガイド



# 目次

- 5 はじめに
- 7 AirMac Extreme のポート
- 8 AirMac Extreme を電源につなぐ
- 9 AirMac Extreme のステータスランプ
  
- 12 **AirMac Extreme を設定する**
- 12 Mac から AirMac Extreme を設定する
- 13 iOS デバイスから AirMac Extreme を設定する
- 13 詳細なオプションを設定する
- 14 AirMac Extreme で Time Machine を使用する
- 15 パスワード保護されたネットワークに WPS プリンタを追加する
  
- 17 ヒントとトラブルシューティング
- 17 AirMac Extreme の最適な配置場所
- 18 干渉を避ける
- 18 インターネットに接続できない場合
- 19 AirMac Extreme またはネットワークのパスワードを忘れてしまった場合

- 20 AirMac Extreme が応答しない場合
- 20 AirMac Extreme のステータスランプがオレンジ色に点滅する場合
- 21 AirMac Extreme のソフトウェアをアップデートしたい場合
  
- 22 追加情報／サービス／サポート
  
- 24 AirMac Extreme の仕様と安全に関するガイドライン

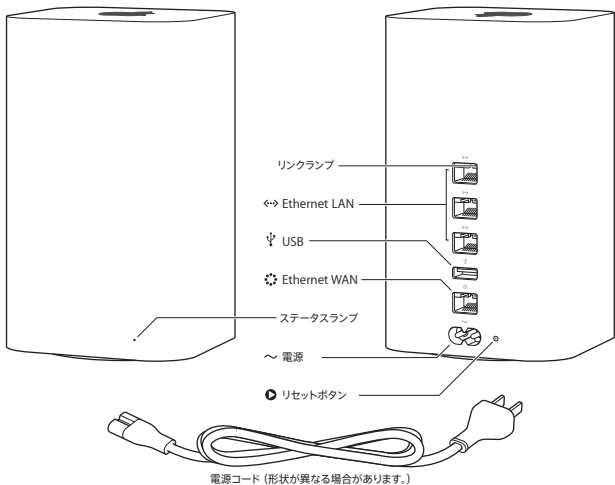
## はじめに

**AirMac Extreme** ベースステーションをご購入いただきありがとうございます。  
はじめにこのガイドをお読みください。

AirMac Extreme は、あらゆる機能を備えた Wi-Fi ベースステーションであり、802.11ac のデュアルバンド同時ワイヤレス通信に対応しています。AirMac Extreme を設定することで、以下の2つの高速 Wi-Fi ネットワークが作成されます：

- 2.4 GHz (ギガヘルツ) ネットワーク。802.11b、802.11g、および 802.11n 装置向け (iPhone、iPod touch、古いコンピュータなど)
- 5 GHz ネットワーク。802.11n、802.11a、および 802.11ac 装置向け (iPhone、iPad、Apple TV、新しいコンピュータなど)

Wi-Fi 装置は、互換性があり高い性能が出る方のネットワークに自動的に接続します。また、AirMac Extreme とネットワーク上のコンピュータや装置との間でブロードバンドインターネット接続が共有されます。



## AirMac Extreme のポート

AirMac Extreme の背面には次の 6 つのポートがあります：



ギガビット Ethernet WAN (Wide Area Network) ポート ×1 基

DSL モデムまたはケーブルモデムを接続する場合、または既存の Ethernet ネットワークに接続する場合に使用します



ギガビット Ethernet LAN (Local Area Network) ポート ×3 基

プリンタやコンピュータなどの Ethernet 装置を接続する場合、または既存の Ethernet ネットワークに接続する場合に使用します



USB ポート ×1 基

互換性のある USB プリンタ、USB ハードディスク、または USB ハブ（複数の装置を接続する場合）を接続する場合に使用します



電源ポート

AirMac Extreme を AC 電源に接続します

電源ポートの隣には、AirMac Extreme の問題を解決するときに使用できるリセットボタンがあります。前面にあるステータスランプは、装置の現在の状況を示します。

## AirMac Extreme を電源につなぐ

AirMac Extreme を電源につなぐ前に、用途に応じて次のように各種機器を適切に接続します：

- インターネットに接続する場合は、Ethernet ケーブルを使って、DSL モデムまたはケーブルモデムを Ethernet WAN (⊕) ポートに接続します。
- USB ケーブルを使って、互換性のある USB プリンタ、USB ハードディスク、または USB ハブを AirMac Extreme の USB ポート (Ⓜ) に接続します。
- Ethernet ケーブルを使って、Ethernet 装置をいずれかの Ethernet LAN ポート (⊕) に接続します。

使用するすべての装置のケーブルを接続したら、電源コードを電源ポートに接続し、AirMac Extreme を電源コンセントにつなぎます。電源スイッチはありません。

**重要：** AirMac Extreme に付属の電源コードを必ず使用してください。

AirMac Extreme の電源コードを電源コンセントにつなぐと、ステータスランプがオレンジ色に点灯してから（起動中）、オレンジ色に点滅します（設定中）。AirMac Extreme の設定が完了してインターネットまたはネットワークに接続されると、ステータスランプが緑色に点灯します。

Ethernet ポートに Ethernet ケーブルを接続しているときは、それらの上にあるランプが緑色に点灯します。



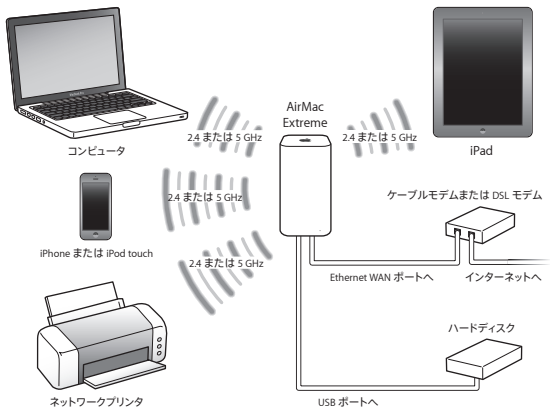
## AirMac Extreme のステータスランプ

以下の表に AirMac Extreme のステータスランプ表示とその意味を説明します。

ランプ	表示状態／説明
消灯	AirMac Extreme の電源が入っていません。
オレンジの点灯	AirMac Extreme を起動しています。
オレンジの点滅	AirMac Extreme 上でネットワークまたはインターネットへの接続を確立できないか、問題が起きています。「AirMac ユーティリティ」を使って、ステータスランプがオレンジ色に点滅する原因を調べます。詳しくは、19 ページの「AirMac Extreme のステータスランプがオレンジ色に点滅する場合」を参照してください。
緑の点灯	AirMac Extreme は電源が入り、正常に動作しています。
オレンジと緑の点滅	起動の問題が発生している可能性があります。AirMac Extreme は再起動し、始めからやり直します。

AirMac Extreme では、次のことができます：

- パスワードで保護された Wi-Fi ネットワークを作って、ワイヤレスでインターネットに接続できます。ほかのコンピュータや、iPad、iPhone、iPod touch、Apple TV などの Wi-Fi 装置とインターネット接続を共有できます。
- パスワードで保護されたまたはパスワード保護のないゲストネットワークを作って、友人やお客様にワイヤレスインターネット接続を使ってもらうことができます。ゲストネットワークに接続した装置はインターネットにのみアクセスでき、ローカルネットワークにはアクセスできません。
- Wi-Fi 対応プリンタを AirMac Extreme に接続できます。ネットワーク上のサポートされているコンピュータおよび Wi-Fi 対応デバイスからこのプリンタでプリントできます。
- USB ハードディスクを AirMac Extreme に接続できます。ネットワーク上のすべてのコンピュータからこのハードディスクにアクセスできます。OS X v10.5.7 以降の「Time Machine」アプリケーションを使って、ホームネットワーク上にあるすべての Mac コンピュータのバックアップを作成できます。



# AirMac Extreme を設定する

# 2

## Mac または iOS デバイスから AirMac Extreme を設定できます。

次のいずれかの用途に使うために AirMac Extreme を設定できます：

- 新しいネットワークを作成する。ワイヤレス接続のコンピュータやデバイスがインターネットに接続したり互いに接続したりできるようにします。
- 既存のネットワークを拡張する。インターネットに接続しているネットワークがすでにある場合は、コンピュータやワイヤレス接続デバイスを AirMac ネットワークに接続して、インターネット接続を共有できます。

Ethernet で AirMac Extreme に接続されたコンピュータからネットワークにアクセスしてファイルを共有したりインターネットに接続することもできます。

AirMac Extreme を使ってインターネットに接続する場合は、ISP（インターネット・サービス・プロバイダ）のブロードバンド回線のアカウント、または既存の Ethernet ネットワークによるインターネット接続が必要です。ISP から特定の情報（固定 IP アドレスや DHCP クライアント ID など）を受け取っている場合は、「AirMac ユーティリティ」で入力しなければならないことがあります。AirMac Extreme を設定する前に、この情報を用意してください。

## Mac から AirMac Extreme を設定する

次のものがが必要です：

- Wi-Fi 対応の Mac コンピュータ、または Ethernet ケーブルで AirMac Extreme に接続された Mac コンピュータ（Ethernet を使用して設定する場合に必要）
- OS X v10.7.5 以降
- AirMac ユーティリティ v6.3 以降

OS Xと「AirMac ユーティリティ」の最新バージョンは、「ソフトウェア・アップデート」を使ってインストールできます。

このネットワークを設定するには：

- 1 「AirMac ユーティリティ」（「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダにあります）を開きます。
- 2 AirMac Extreme を選択して、「続ける」をクリックします。設定したい AirMac Extreme が表示されない場合は、メニューバーの Wi-Fi ステータスメニューから AirMac Extreme を選択します。
- 3 画面に表示される指示に従って、新しいネットワークを作成するか、既存のネットワークを拡張します。

## iOS デバイスから AirMac Extreme を設定する

次のものが必要です：

- iPad、iPhone、または iPod touch
- iOS 6.1 以降

iOS のバージョンは iOS デバイスの「設定」で確認できます。

このネットワークを設定するには：

- 1 ホーム画面で「設定」をタップしてから、「Wi-Fi」をタップします。
- 2 設定する AirMac Extreme の名前をタップします。
- 3 画面に表示される指示に従って、新しいネットワークを作成するか、既存のネットワークを拡張します。

## 詳細なオプションを設定する

詳細なオプションを設定するには、コンピュータで「AirMac ユーティリティ」を使用するか、iOS で App Store から「AirMac ユーティリティ」をダウンロードします。新しい AirMac Extreme を設定する以外に、高度な設定（高度なセキュリティオプション、非公開ネットワーク、DHCP リース時間、アクセス制御、IPv6 など）を構成できます。

詳細なオプションを設定する／ネットワークの設定を変更するには：

1 変更したいワイヤレスネットワークを選択します。

- Mac の場合は、メニューバーにある Wi-Fi ステータスメニューを使用します。
- iOS デバイスの場合は、「設定」の「Wi-Fi」でネットワークを選択します。

AirMac Extreme をまだ設定していない場合、デフォルトのネットワーク名は「Apple Network XXXXXX」（「XXXXXX」の部分は AirMac ID の下 6 桁）になります。

2 「AirMac ユーティリティ」を開きます。

3 AirMac Extreme を選択して、「編集」をクリックします。

4 パスワードの入力を求められた場合は、パスワードを入力します。

5 AirMac Extreme とネットワークの設定を行います。

## AirMac Extreme で Time Machine を使用する

AirMac Extreme に USB ハードディスクを接続すれば、「Time Machine」アプリケーションを使って、写真、音楽、ムービー、書類などを含む Mac コンピュータ全体のバックアップを作成できます。

「Time Machine」を設定した後は、定期的かつ自動的にコンピュータのバックアップが作成されます。

自動バックアップの設定、別のバックアップディスクの使用、その他の設定を調整するときは、「Time Machine」システム環境設定を使用します。

Mac OS X v10.5.7 以降のコンピュータで「Time Machine」を設定または調整するには：

1 「アップル」>「システム環境設定」と選択してから、「Time Machine」をクリックします。

2 スイッチをスライドさせて入にします。

3 「ディスクを選択」をクリックします。

4 AirMac Extreme を選択して、「ディスクを使用」をクリックします。

**重要：**「Time Machine」で最初にバックアップを作成するときは、バックアップデータの量によっては翌日までかかる場合があります。最初のバックアップの速度を上げるには、Ethernet を使って AirMac Extreme をコンピュータに接続してください。それ以降のバックアップでは、前回のバックアップから変更されたファイルのバックアップだけが作成されるので、バックアップにそれほど時間がかからなくなります。

バックアップ作成中に Mac をシステム終了したり Mac がスリープ状態になった場合は、バックアップが中止されます。Mac を再度起動した後に、残りのバックアップが続行されます。

「Time Machine」について詳しくは、Mac の「Finder」で「ヘルプ」>「ヘルプセンター」と選択し、検索フィールドに「Time Machine」と入力してください。

## パスワード保護されたネットワークに WPS プリンタを追加する

お使いのネットワークが WPA パーソナルまたは WPA/WPA2 パーソナルを使ってパスワードで保護されている場合でも、ネットワークに WPS 対応プリンタを追加するときは、ネットワークパスワードを入力する必要はありません。

プリンタがネットワークにアクセスすることを許可すると、プリンタの名前とワイヤレス MAC アドレスが「AirMac ユーティリティ」のアクセス制御リストに保存されます。手動でリストから削除しない限り消えることはありません。

### WPS プリンタを追加するには：

- 1 Mac で「AirMac ユーティリティ」を開き、AirMac Extreme を選択して、「編集」をクリックします。必要に応じてパスワードを入力します。
- 2 「ベースステーション」メニューから「WPS プリンタを追加」を選択します。
- 3 プリンタからネットワークにアクセスする方法を指定します：
  - プリンタ固有の 8 桁の数字を入力する場合は、「PIN」を選択します。
  - プリンタをネットワークに接続することでアクセスを許可する場合は、「最初の試行」を選択します。

プリンタをネットワークに接続した後、「プリントとスキャン」環境設定でプリンタを選択します。詳しくは、プリンタに付属の説明書を参照してください。

プリンタを削除する場合は、「AirMac ユーティリティ」で「ネットワーク」をクリックし、「時間制限アクセス制御」をクリックします。次に、プリンタを選択し、「削除」(-) をクリックします。

この章では、AirMac Extreme を使用する上でよくあるトラブルをすばやく解決できる方法を紹介します。

## AirMac Extreme の最適な配置場所

次の推奨事項は、AirMac Extreme で最適なワイヤレス通信範囲およびネットワーク範囲を実現するために役に立ちます。

- 大きな家具や壁などの障害物がほとんどない空きスペースに、AirMac Extreme を配置してください。金属面から離して配置してください。
- 机の上など、装置の下部と周囲の空気が適切に循環する場所に配置してください。カーペットなどの柔らかい素材の上には配置しないでください。空気の循環が妨げられるおそれがあります。
- 家具の裏に配置する場合は、家具との間に 3 cm 以上の空間を空けてください。
- 3 面以上の金属面に囲まれている場所に配置しないでください。
- AV 機器を置いた部屋に配置する場合は、オーディオケーブル、ビデオケーブル、または電源ケーブルで取り囲まないでください。ケーブルから離れた場所に配置してください。ケーブルとの間にできるだけ広い空間を維持してください。
- 上に物（書籍や紙など）を置かないでください。物を置くと、AirMac Extreme の冷却が妨げられることがあります。
- 電子レンジ、2.4 GHz のコードレス電話、その他の干渉源から 8 メートル以上離れた場所に配置してください。



## 干渉を避ける

干渉源を遠ざければ、トラブルが起きる可能性は少なくなります。以下のものは、AirMac 通信と干渉することがあります：

- 電子レンジ
- DSS (Direct Satellite Service) の無線周波数
- 衛星用アンテナに付属していた古い同軸ケーブル。装置の製造元に問い合わせ、新しいケーブルを入手してください。
- 電線、鉄道架線、発電所などの大規模な電気設備
- 2.4GHz または 5GHz 帯で使用されるコードレス電話機。電話機または AirMac の通信に問題がある場合は、AirMac Extreme が使用するチャンネルを変更するか、電話機が使用するチャンネルを変更してください。
- 近接したチャンネルを使用している隣接したベースステーション。たとえば、装置 A をチャンネル 1 に設定している場合は、ベースステーション B をチャンネル 6 または 11 に設定してください。

## インターネットに接続できない場合

- コンピュータから直接インターネットに接続してみてください。接続できない場合は、ネットワーク設定が正しいことを確認してください。正しく設定されているようなのに接続できない場合は、インターネット・サービス・プロバイダ (ISP) に問い合わせてください。
- 正しいワイヤレスネットワークに接続していることを確認してください。

## AirMac Extreme またはネットワークのパスワードを忘れてしまった場合

AirMac Extreme またはネットワークのパスワードを忘れてしまった場合は、パスワードをリセットできません。

パスワードをリセットするには：

1 先がとがったもの（ボールペンなど）を使って、リセットボタンを 1 秒間押し続けます。

**重要：**リセットボタンを 1 秒を超えて押し続けると、ネットワーク設定が失われるおそれがあります。

2 AirMac ネットワークを選択します。

- Mac の場合は、メニューバーにある Wi-Fi ステータスメニューで、AirMac Extreme で構成されたネットワークを選択します（ネットワーク名は変更されません）。
- iOS デバイスの場合は、「設定」の「Wi-Fi」でネットワークを選択します。

3 「AirMac ユーティリティ」を開きます。

「AirMac ユーティリティ」がコンピュータにインストールされていない場合は、[support.apple.com/ja\\_JP/downloads/#airmac](https://support.apple.com/ja_JP/downloads/#airmac) からダウンロードできます。「AirMac ユーティリティ」が iOS デバイスにインストールされていない場合は、App Store からインストールできます。

4 AirMac Extreme を選択して、「編集」をクリックします。

5 「ベースステーション」をクリックし、AirMac Extreme の新しいパスワードを入力します。

6 「ワイヤレス」をクリックし、「ワイヤレスセキュリティ」ポップアップメニューから暗号化方式を選択します。次に、AirMac ネットワークの新しいパスワードを入力します。

7 「アップデート」をクリックして、AirMac Extreme を再起動し、新しい設定を読み込みます。

## AirMac Extreme が応答しない場合

電源コンセントから外し、もう一度接続してみます。

それでも AirMac Extreme が応答しない場合は、出荷時の設定にリセットする必要があります。

**重要：** AirMac Extreme を出荷時の設定にリセットすると、現在の設定がすべて消去されて初期の状態に戻ります。

AirMac Extreme を出荷時の設定にリセットするには：

- 先がとがったもの（ボールペンなど）を使って、ステータスランプが速く点滅するまで（約 5 秒間）リセットボタンを押し続けます。

AirMac Extreme は次の設定内容にリセットされます：

- AirMac Extreme は DHCP を使って IP アドレスを取得します。
- ネットワーク名が「Apple Network XXXXXX」にリセットされます（「XXXXXX」は AirMac ID の最後の 6 桁の番号です）。
- AirMac Extreme のパスワードが public に設定されます。

それでも AirMac Extreme が応答しない場合は、次の操作を試してください：

- 1 AirMac Extreme を電源コンセントから取り外します。
- 2 先がとがったものを使って、AirMac Extreme を電源につなぐ間リセットボタンを押し続けます。

## AirMac Extreme のステータスランプがオレンジ色に点滅する場合

Ethernet ケーブルが正しく接続されていないか、インターネット・サービス・プロバイダで問題が発生しているか、AirMac Extreme の設定に問題がある可能性があります。

DSL モデムまたはケーブルモデムを使ってインターネットに接続している場合は、そのモデムがネットワークまたはインターネットへの接続を失っている可能性があります。モデムが適切に動作しているように見える場合でも、モデムを電源から切断し、数秒間待ってから、再度接続してみてください。モデムを再度電源

に接続する前に、AirMac Extreme が Ethernet を介してモデムに直接接続されていることを確認してください。

ランプが点滅する理由については、「AirMac ユーティリティ」を開き、AirMac Extreme を選択してから、「編集」をクリックして、ランプ点滅に関する情報を確認してください。

AirMac 環境設定の「ベースステーションの問題を監視」を選択することもできます。ベースステーションに問題がある場合は「AirMac ユーティリティ」が開くので、画面に表示される指示に従って問題を解決してください。

## AirMac Extreme のソフトウェアをアップデートしたい場合

Apple では、「AirMac ユーティリティ」を定期的にアップデートしています。次の場所から最新バージョンをダウンロードできます：

- Mac の場合は、[www.apple.com/jp/support/airmac](http://www.apple.com/jp/support/airmac) にアクセスします。
- iOS デバイスの場合は、App Store にアクセスします。

AirMac Extreme のファームウェアもアップデートされることがあります。

**Mac から AirMac Extreme ファームウェアをアップデートするには：**

- 1 「AirMac ユーティリティ」を開きます。
- 2 AirMac Extreme を選択します。
- 3 バージョン番号の横にある「アップデート」をクリックします。

**iOS デバイスから AirMac Extreme ファームウェアをアップデートするには：**

- 「AirMac ユーティリティ」を開き、AirMac Extreme を選択して、「バージョン」をタップします。

AirMac Extreme の使いかたの詳細は、Web およびオンスクリーンヘルプでも参照できます。

### インターネットでのサービス／サポート

AirMac Extreme の最新情報については、[www.apple.com/jp/airmac](http://www.apple.com/jp/airmac) にアクセスしてください。

AirMac Extreme を登録するには、[www.apple.com/jp/register](http://www.apple.com/jp/register) にアクセスしてください。

AirMac のサポート情報、製品についての情報や意見の交換、最新の Apple ソフトウェアのダウンロードについては、[www.apple.com/jp/support](http://www.apple.com/jp/support) にアクセスしてください。

日本国外でのサポートについては、[www.apple.com/jp/support](http://www.apple.com/jp/support) にアクセスして、ポップアップメニューからお住まいの国や地域を選んでください。

### オンスクリーンヘルプ

AirMac Extreme での「AirMac ユーティリティ」の使いかたについて詳しい情報を見るには、Mac で「AirMac ユーティリティ」を開き、「ヘルプ」>「AirMac ユーティリティヘルプ」と選択します。

## 保証サービスを利用する

AirMac Extreme が損傷したり、正しく機能しない場合は、このガイド、オンスクリーンヘルプ、およびインターネットのサービス/サポートの指示に従ってください。

それでも AirMac Extreme が機能しない場合は、[www.apple.com/jp/support](http://www.apple.com/jp/support) にアクセスし、「保証状況とサービス期間の確認」をクリックして、保証サービスの利用に関する情報を参照してください。

## AirMac Extreme のシリアル番号が印刷されている場所

シリアル番号は AirMac Extreme の底面に印刷されています。

# AirMac Extreme の仕様と安全に 関するガイドライン

## AirMac Extreme の仕様

- 周波数帯域：2.4GHz および 5 GHz
- 規格：802.11 DSSS 1 および 2 Mbps 規格、802.11a、802.11b、802.11g、802.11n、および 802.11ac 仕様

## インターフェイス

- RJ-45 10/100/1000Base-T ギガビット Ethernet WAN (☎) ×1 基
- RJ-45 10/100/1000Base-T ギガビット Ethernet LAN (↔) ×3 基
- USB (Universal Serial Bus) 2.0 (ψ)
- デュアルバンド同時通信対応 802.11ac Wi-Fi

## 動作環境

- 動作時温度：0° C ~ 35° C (32° F ~ 95° F)
- 保管時温度：-25° C ~ 60° C (-13° F ~ 140° F)
- 相対湿度 (稼働時)：20% ~ 80%の相対湿度
- 相対湿度 (保管時)：10% ~ 90%の相対湿度 (結露しないこと)

## 外形寸法と重量

- 長さ：98.0 mm (3.85 インチ)
- 幅：98.0 mm (3.85 インチ)
- 高さ：168 mm (6.6 インチ)
- 重量：945 グラム (2.08 ポンド)

## ハードウェア MAC (Media Access Control) アドレス

AirMac Extreme には 3 つのハードウェア・アドレスが設定されています：

- AirMac ID : 2 つのアドレスがあり、ワイヤレスネットワーク上でこの AirMac Extreme を識別するために使用されます。
- Ethernet ID : AirMac Extreme をインターネットに接続するときに、このアドレスを ISP に知らせなければならない場合があります。

## AirMac Extreme の安全使用

- AirMac Extreme を電源コンセントから取り外さない限り、電源を完全に切ることはできません。
- AirMac Extreme をコンセントに接続したりコンセントから取り外すときは、必ずプラグの側面を持ってください。プラグの金属部分をさわらないでください。
- AirMac Extreme のケースは、電源コンセントから取り外しているときに絶対に開けしないでください。AirMac Extreme の修理が必要な場合は、21 ページの「追加情報／サービス／サポート」を参照してください。
- コネクタをポートに無理に差し込まないでください。コネクタとポートが簡単に結合しない場合は、それらが適合していない可能性があります。コネクタがポートに適合していること、また、コネクタとポートを正しい向きで合わせていることを確かめてください。



## 湿気のある場所を避ける

**警告：**感電や怪我を防止するため、水の近くや湿気のある場所で AirMac Extreme を使用しないでください。

飲み物、洗面台、浴槽、シャワー室など、水気のある場所から離れたところに AirMac Extreme を設置してください。

- AirMac Extreme を直射日光や雨などの湿気にさらさないでください。
- AirMac Extreme に食べ物や液体をこぼさないように注意してください。こぼしてしまった場合は、ふき取る前に電源コンセントから取り外してください。
- AirMac Extreme を屋外で使用しないでください。AirMac Extreme は屋内で使用する製品です。

## 自分で修理しない

**警告：**AirMac Extreme のケースを開けたり、分解したりしないでください。感電の危険があり、また製品保証が無効になります。内部には、お使いの方がご自身で修理できる部品はありません。

## 取り扱いについて

AirMac Extreme は、不適切な保管や取り扱いによって損傷する場合があります。AirMac Extreme を持ち運ぶときは、落とさないように注意してください。

## 法規制の順守に関する情報

### FCC Declaration of Conformity

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. See instructions if interference to radio or television reception is suspected.

### Radio and Television Interference

This computer equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy. If it is not installed and used properly—that is, in strict accordance with Apple's instructions—it may cause interference with radio and television reception.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device in accordance with the specifications in Part 15 of FCC rules. These specifications are designed to provide reasonable protection against such interference in a residential installation. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

You can determine whether your computer system is causing interference by turning it off. If the interference stops, it was probably caused by the computer or one of the peripheral devices.

If your computer system does cause interference to radio or television reception, try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Turn the television or radio antenna until the interference stops.
- Move the computer to one side or the other of the television or radio.
- Move the computer farther away from the television or radio.

- Plug the computer into an outlet that is on a different circuit from the television or radio. (That is, make certain the computer and the television or radio are on circuits controlled by different circuit breakers or fuses.)

If necessary, consult an Apple Authorized Service Provider or Apple. See the service and support information that came with your Apple product. Or, consult an experienced radio/television technician for additional suggestions.

**Important:** Changes or modifications to this product not authorized by Apple Inc. could void the EMC compliance and negate your authority to operate the product.

This product was tested for FCC compliance under conditions that included the use of Apple peripheral devices and Apple shielded cables and connectors between system components. It is important that you use Apple peripheral devices and shielded cables and connectors between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, television sets, and other electronic devices. You can obtain Apple peripheral devices and the proper shielded cables and connectors through an Apple-authorized dealer. For non-Apple peripheral devices, contact the manufacturer or dealer for assistance.

*Responsible party (contact for FCC matters only)*

Apple Inc. Corporate Compliance  
1 Infinite Loop, MS 91-1EMC  
Cupertino, CA 95014

### Wireless Radio Use

This device is restricted to indoor use when operating in the 5.15 to 5.25 GHz frequency band.

Cet appareil doit être utilisé à l'intérieur.

この製品は、周波数帯域 5.18 ~ 5.32 GHz で動作しているときは、屋内においてのみ使用可能です。

## Exposure to Radio Frequency Energy

The radiated output power of the AirPort Card in this device is below the FCC and EU radio frequency exposure limits for uncontrolled equipment. This device should be operated with a minimum distance of at least 20 cm between the AirPort Card antennas and a person's body and must not be co-located or operated with any other antenna or transmitter subject to the conditions of the FCC Grant.

## Canadian Compliance Statement

This device complies with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Cet appareil est conforme aux normes CNR exemptes de licence d'Industrie Canada. Le fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences et (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

## Industry Canada Statement

Complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications. Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada. This device complies with RSS 210 of Industry Canada.

Users should also be advised that high-power radars are allocated as primary users (i.e. priority users) of the bands 5250-5350 MHz and 5650-5850 MHz and that these radars could cause interference and/or damage to LE-LAN devices.

De plus, les utilisateurs devraient aussi être avisés que les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bandes 5 250-5 350 MHz et 5 650-5 850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

Los usuarios también deben tener en cuenta que los radares de alta potencia son asignados como usuarios primarios (es

decir, usuarios de alta prioridad) de las bandas 5250-5350 MHz y 5650-5850 MHz y estos radares podrían provocar interferencias y/o daños en los dispositivos de LE-LAN.

## European Compliance Statement

This product complies with the requirements of European Directives 2006/95/EC, 2004/108/EC, and 1999/5/EC.

## Europe-EU Declaration of Conformity



**Български** Apple Inc. декларира, че това WLAN Access Point е в съответствие със съществените изисквания и другите приложими правила на Директива 1999/5/EC.

**Česky** Společnost Apple Inc. tímto prohlašuje, že tento WLAN Access Point je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES.

**Dansk** Undertegnede Apple Inc. erklærer herved, at følgende udstyr WLAN Access Point overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

**Deutsch** Hiermit erklärt Apple Inc., dass sich das Gerät WLAN Access Point in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befinden.

**Eesti** Käesolevaga kinnitab Apple Inc., et see WLAN Access Point vastab direktiivi 1999/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.

**English** Hereby, Apple Inc. declares that this WLAN Access Point is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

**Español** Por medio de la presente Apple Inc. declara que este WLAN Access Point cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.

**Ελληνικά** Με την παρούσα, η Apple Inc. δηλώνει ότι αυτή η συσκευή WLAN Access Point συμμορφώνεται προς τις βασικές απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της Οδηγίας 1999/5/EK.

**Français** Par la présente Apple Inc. déclare que l'appareil WLAN Access Point est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

**Isleńska** Apple Inc. lýsir því hér með yfir að þetta tæki WLAN Access Point fullnægir lágmarkskröfum og öðrum viðeigandi ákvæðum Evróputilskipunar 1999/5/EC.

**Italiano** Con la presente Apple Inc. dichiara che questo dispositivo WLAN Access Point è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.

**Latviski** Ar šo Apple Inc. deklarē, ka WLAN Access Point ierīce atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītiem noteikumiem.

**Lietuvių** Šiuo „Apple Inc.“ deklaruoja, kad šis WLAN Access Point atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.

**Magyar** Alulírott, Apple Inc. nyilatkozom, hogy a WLAN Access Point megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb előírásainak.

**Malti** Hawnehkk, Apple Inc., jiddikjara li dan WLAN Access Point jikkonforma mal-htigijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn relevanti li hemm fid-Direttiva 1999/5/EC.

**Nederlands** Hierbij verklaart Apple Inc. dat het toestel WLAN Access Point in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.

**Norsk** Apple Inc. erklærer herved at dette WLAN Access Point-apparatet er i samsvar med de grunnleggende kravene og øvrige relevante krav i EU-direktivet 1999/5/EF.

**Polski** Niniejszym Apple Inc. oświadczam, że ten WLAN Access Point są zgodne z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/EC.

**Português** Apple Inc. declara que este dispositivo WLAN Access Point está em conformidade com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE.

**Română** Prin prezenta, Apple Inc. declară că acest aparat WLAN Access Point este în conformitate cu cerințele esențiale și cu celelalte prevederi relevante ale Directivei 1999/5/CE.

**Slovensko** Apple Inc. izjavlja, da je ta WLAN Access Point skladne z bistvenimi zahtevami in ostalimi ustreznimi določili direktive 1999/5/ES.

**Slovensky** Apple Inc. týmto vyhlasuje, že toto WLAN Access Point spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.

**Suomi** Apple Inc. vakuuttaa täten, että tämä WLAN Access Point tyyppinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.

**Svenska** Härmed intygar Apple Inc. att denna WLAN Access Point står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG.

A copy of the EU Declaration of Conformity is available at [www.apple.com/euro/compliance](http://www.apple.com/euro/compliance)  
This device can be used in the European Community.

### European Community Restrictions

This device is restricted to indoor use in the 5150 to 5350 MHz frequency range.

## Korea Warning Statements

대한민국 규정 및 준수

방통위고시에 따른 고지사항  
해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이  
있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음.

B급 기기(가정용 방송통신기자재)  
이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로  
가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든  
지역에서 사용할 수 있습니다.

## Singapore Wireless Certification

Complies with  
IDA Standards  
DB00063

## Russia, Kazakhstan, Belarus



## Taiwan Wireless Statements

### 無線設備的警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

如有這 頻率:

於 5.25GHz 至 5.35GHz 區域內操作之  
無線設備的警告聲明

工作頻率 5.250 ~ 5.350GHz 該頻段限於室內使用。

## Taiwan Class B Statement

Class B 設備的警告聲明  
NL

警告

本電池如果更換不正確會有爆炸的危險  
請依製造商說明書處理用過之電池

## VCCI クラス B 基準について



この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。VCCI-B

本製品は、EMC準拠の周辺機器およびシステムコンポーネント間にシールドケーブル（イーサネットネットワークケーブルを含む）が使用されている状態で、EMCへの準拠が実証されています。ラジオ、テレビ、およびその他の電子機器への干渉が発生する可能性を低減するため、EMC準拠の周辺機器およびシステムコンポーネント間にシールドケーブルを使用することが重要です。

重要: Apple の許諾を得ることなく本製品に変更または変更を加えると、電磁両立性(EMC)および無線に準拠しなくなり、製品を操作するための許諾が取り消されるおそれがあります。

## 廃棄とリサイクルに関する情報



この記号は、お住まいの地域の法規制を順守して製品を廃棄する必要があることを示しています。製品が寿命に達したら、リサイクル方法について Apple またはお住まいの地域の自治体にお問い合わせください。

Apple のリサイクルプログラムについては、  
[www.apple.com/jp/recycling](http://www.apple.com/jp/recycling) にアクセスしてください。

### European Union — Disposal Information



The symbol above means that according to local laws and regulations your product and/or its battery shall be disposed of separately from household waste. When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities. The separate collection and recycling of your product and/or its battery at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.

### Union Européenne—informations sur l'élimination

Le symbole ci-dessus signifie que, conformément aux lois et réglementations locales, vous devez jeter votre produit et/ou sa batterie séparément des ordures ménagères. Lorsque ce produit arrive en fin de vie, apportez-le à un point de collecte désigné par les autorités locales. La collecte séparée et le recyclage de votre produit et/ou de sa batterie lors de sa mise au rebut aideront à préserver les ressources naturelles et à s'assurer qu'il est recyclé de manière à protéger la santé humaine et l'environnement.

### Europäische Union—Informationen zur Entsorgung

Das oben aufgeführte Symbol weist darauf hin, dass dieses Produkt und/oder die damit verwendete Batterie den geltenden gesetzlichen Vorschriften

entsprechend und vom Hausmüll getrennt entsorgt werden muss. Geben Sie dieses Produkt zur Entsorgung bei einer offiziellen Sammelstelle ab. Durch getrenntes Sammeln und Recycling werden die Rohstoffreserven geschont und es ist sichergestellt, dass beim Recycling des Produkts und/oder der Batterie alle Bestimmungen zum Schutz von Gesundheit und Umwelt eingehalten werden.

### Unione Europea—informazioni per lo smaltimento

Il simbolo qui sopra significa che, in base alle leggi e alle normative locali, il prodotto e/o la sua batteria dovranno essere riciclati separatamente dai rifiuti domestici. Quando il prodotto diventa inutilizzabile, portalo nel punto di raccolta stabilito dalle autorità locali. La raccolta separata e il riciclaggio del prodotto e/o della sua batteria al momento dello smaltimento aiutano a conservare le risorse naturali e assicurano che il riciclaggio avvenga nel rispetto della salute umana e dell'ambiente.

### EU—Information om kassering

Symbolen ovan betyder att produkten och/eller dess batteri enligt lokala lagar och bestämmelser inte får kastas tillsammans med hushållsavfallet. När produkten har tjänat ut måste den tas till en återvinningsstation som utsetts av lokala myndigheter. Genom att låta den uttjänta produkten och/eller dess batteri tas om hand för återvinning hjälper du till att spara naturresurser och skydda hälsa och miljö.

### Türkiye

Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uygundur.

### Brasil—Informações sobre descarte e reciclagem



O símbolo indica que este produto e/ou sua bateria não devem ser descartadas no lixo doméstico. Quando decidir descartar este produto e/ou sua bateria, faça-o de acordo com as leis e diretrizes ambientais locais. Para informações sobre substâncias de uso restrito, o programa de reciclagem

da Apple, pontos de coleta e telefone de informações, visite [www.apple.com/br/environment](http://www.apple.com/br/environment).

台灣



廢電池請回收

### China Battery Statement

警告：不要刺破或焚烧。该电池不含水银。

### Taiwan Battery Statement

警告：請勿刺破或焚烧。此電池不含汞。

中国

有毒或有害物質	零部件事	
	电路板	附件
鉛 (Pb)	X	X
汞 (Hg)	0	0
鎘 (Cd)	0	0
六价铬 (Cr, VI)	0	0
多溴联苯 (PBB)	0	0
多溴二苯醚 (PBDE)	0	0

O: 表示该有毒有害物質在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572-2011 规定的限量要求以下。

X: 表示该有毒有害物質至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572-2011 规定的限量要求。

根据中国电子行业标准 SJ/T11364-2006，本产品及其某些内部或外部组件上可能带有环保使用期限标识。取决于组件和组件制造商，产品及其组件上的使用期限标识可能有所不同。组件上的使用期限标识优先于产品上任何与之相冲突的或不同的使用期限标识。



© 2013 Apple Inc. All rights reserved.

Apple, Apple 标志, AirMac, Apple TV, iPad, iPod touch, Mac, Mac OS, OS X, および Time Machine は、米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。AirMac Extreme は Apple Inc. の商標です。商標「iPhone」は、アイホン株式会社の許諾を受けて使用しています。

App Store は、米国その他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は米国その他の国における Cisco の商標または登録商標であり、ライセンス許諾を受けて使用されています。

本書に記載のその他の製品名および社名は、各社の商標である場合があります。

[www.apple.com/jp/airmac](http://www.apple.com/jp/airmac)  
[www.apple.com/jp/support/airmac](http://www.apple.com/jp/support/airmac)